

# 特別会計

## 介護保険特別会計 18億2,628万円

第2期介護保険事業計画の2年目を迎え制度の一層の充実と適正化をめざします。過去4年間の実績をもとに、高齢者や要介護認定者の増加、新規事業者の参入を見込んだ予算編成を行いました。主に介護サービスなどの給付に17億3,998万円を支出します。

## 国民健康保険特別会計 27億5,888万円

農漁業や自営業の皆さんが、万一、病気やケガなどをしたときの医療保険です。加入世帯を6,969世帯、加入者を14,004人と見込んでいます。主な支出としては、お医者さんにかかったときの保険給付費に18億3,175万円を計上しました。

## 老人保健特別会計 33億6,077万円

お年寄りの皆さんが健康で、安心して暮らしていくために欠かせない制度です。老人医療の受給年齢の75歳への引き上げに伴う対象者の減少を考慮して、前年度比12.29%減の予算を計上しました。

# 企業会計

## 水道事業会計

	収入	支出
収益的	11億2,029万円	11億8,566万円
資本的	1億2,809万円	6億6,454万円

〔収益的〕給水戸数1万3,848戸を見込み、年間約409万トンの水道水をお届けします。  
〔資本的〕国からの補助金や負担金、出資金などの収入で、老朽管の更新や企業債の返済などを行います。

## 病院事業会計

	収入	支出
収益的	7億9,383万円	7億9,383万円
資本的	0	664万円

〔収益的〕病床数70床、年間入院患者数1万7,800人、外来患者数を4万7,100人と見込んでいます。  
〔資本的〕医療機械の購入などです。

（県教育委員会）  
▽川名名（学校教育課主任指導主事）▽玉井浩（国保病院院長）  
3月31日付

# まちの将来を見据え 予算総額は210億



増えつづけるごみに対処

## 「ごみの減量化・資源化を促進 学校施設に防犯システム

生活環境の整備  
9億367万円

### ▽家庭用小型合併処理浄化槽の設置補助

尿や生活雑排水を併せて処理する家庭用小型合併処理浄化槽の設置費の一部を補助します（百五十基分）。また、既設の単独浄化槽を合併浄化槽に買い換える費用の一部にも補助します。

### ▽ごみの減量化・再資源化

ごみの処理費用の負担の公平化に向け、四月一日から燃やせるごみの処理手数料が有料化されました。これと併せ、ごみの減量化・再資源化を進めようと生ご

## 市民向けの「ふるさと教養講座」を開催していきます。

▽小学校・幼稚園へ防犯システム整備

子どもたちがより安全な環境で学べるよう、市内の全小学校・幼稚園へ非常ベルや非常灯などの防犯システムを整備します。

## ▽小中学生の体験学習支援

子どもたちの「生きる力」を育くもつと、小・中学生を対象に地域や体験活動支援ボランティアの皆さんの協力を得ながら貴重な体験学習の機会を提供します。

## ▽防災施設の充実

災害に強いまちづくりへ防火水槽（四十ノ・二基）や消火栓（一基）の設置、非常食の備蓄を進めます。

## 教育文化環境の向上 1億8326万円

▽ふるさとメディア文化推進事業  
城西国際大学の持つ高度な情報機器を活用して市の文化財や伝統行事を記録し、総合学習や公民館活動に役立てます。

## ▽大学と連携した市民向け 教養講座などの開催

市内に教育施設がある早稲田・東洋・城西国際の三つの大学と公民館が連携

## 「すこやかフェスタ」開催や 合併に伴う情報システム統合も

健康・福祉対策の推進  
12億646万円

## ▽老人福祉事業

在宅高齢者の痴ほうや寝たきりを予防するため、デイサービスや健康教室などを実施していきます。また子どもから高齢者までの健康づくりを推進するため、十一月に「すこやかフェスタ」を開催します。

## ▽保育園へ防犯システム

園児の安全対策として市内全保育園にも、防犯システムを整備します。

## ▽「次世代育成支援地域行動計画」の策定

少子化問題に対応し「次世代育成支援行動計画」を策定します。これには、地域全体で子育てのしやすい環境をつくっていくための支

## ▽評価替えに伴う課税基礎資料の作成事業

平成十八年度の土地・家屋などの評価替え実施に伴い、その基礎資料となる写真図や地番図、土地家屋現況図などを作成するものです。

## ▽広報広聴機能の充実

広報かもがわで市政情報をお知らせする一方、市民相談室などを通じ市民の意見を市政に反映します。



寝たきり予防や健康づくりを推進

## 市民参加・行政の効率化 3億2336万円

競技（ロード）とボクシング競技の受け入れ準備を進めます。また、子どもから高齢者までがスポーツに親しめる「総合型地域スポーツクラブ」の活動を推進します。

## ▽情報システム統合事業

新市での市民サービスが円滑に進むよう、両市町の住民基本台帳や税金、介護保険などに関連する情報システムを統合します。

## ▽課長補佐

▽総務課長補佐・石井良廣（財政課長）  
▽財政課長補佐・嶋津三郎（農林水産課長）  
▽健康課長補佐・原孝夫（生涯学習課長）  
▽環境課長補佐・白山修（環境課長）  
▽環境課長補佐・渡辺寿雄（同課主幹）  
▽監査委員事務局局長兼選挙管理委員会書記長・吉田途王（財政課長補佐）  
▽学校給食センター所長・久保誠（都市建設課長補佐）  
▽保険年金課長・栗原和子（同課長補佐）  
▽都市建設課主幹・杉田敏巳（生涯学習課長補佐）  
▽総務課長兼秘書課長・松本恭一（総務課長）

## ▽課長補佐

▽生涯学習課長補佐兼文化振興室長・熊切隆夫（商工観光課長補佐）  
▽健康管理課長補佐兼在宅介護支援センター長・小原房雄（環境課清掃センター次長）  
▽養護老人ホーム次長・鎌田茂（健康管理課長補佐兼在宅介護支援センター長）  
▽事務課長補佐・石井喜美男（福祉課長補佐）  
▽環境課清掃センター次長・真田伸一（養護老人ホーム次長）  
▽財政課長補佐・鈴木一男（大海フラー磯釣センター次長）  
▽古尾出張所主査・佐藤晃（田原出張所主査）  
▽会計課長補佐・前田恵美子（同課出納係長）  
▽事務課長補佐・中村一浩（同課収納係長）  
▽保険年金課長補佐・山口幸宏（同課係長）  
▽福祉課長補佐・羽田幸弘（同課障害福祉係長）  
▽福祉課長補佐・高橋隆敏（同課社会係長）  
▽スポーツ振興課長補佐・林道悟（大海フラー磯釣センター農場係長）  
▽商工観光課長補佐兼オアシスパーク所長・栗原喜行（水道局業務課係長）  
▽学校教育課主任指導主事・佐生正喜（県教育委員会）

## 市の人事異動 4月1日付

係長以上  
（）内は旧職名

### ■課長級

▽総務課長・石井良廣（財政課長）  
▽財政課長補佐・嶋津三郎（農林水産課長）  
▽健康課長補佐・原孝夫（生涯学習課長）  
▽環境課長補佐・白山修（環境課長）  
▽環境課長補佐・渡辺寿雄（同課主幹）  
▽監査委員事務局局長兼選挙管理委員会書記長・吉田途王（財政課長補佐）  
▽学校給食センター所長・久保誠（都市建設課長補佐）  
▽保険年金課長・栗原和子（同課長補佐）  
▽都市建設課主幹・杉田敏巳（生涯学習課長補佐）  
▽総務課長兼秘書課長・松本恭一（総務課長）

### ■課長補佐級

▽生涯学習課長補佐兼文化振興室長・熊切隆夫（商工観光課長補佐）  
▽健康管理課長補佐兼在宅介護支援センター長・小原房雄（環境課清掃センター次長）  
▽養護老人ホーム次長・鎌田茂（健康管理課長補佐兼在宅介護支援センター長）  
▽事務課長補佐・石井喜美男（福祉課長補佐）  
▽環境課清掃センター次長・真田伸一（養護老人ホーム次長）  
▽財政課長補佐・鈴木一男（大海フラー磯釣センター次長）  
▽古尾出張所主査・佐藤晃（田原出張所主査）  
▽会計課長補佐・前田恵美子（同課出納係長）  
▽事務課長補佐・中村一浩（同課収納係長）  
▽保険年金課長補佐・山口幸宏（同課係長）  
▽福祉課長補佐・羽田幸弘（同課障害福祉係長）  
▽福祉課長補佐・高橋隆敏（同課社会係長）  
▽スポーツ振興課長補佐・林道悟（大海フラー磯釣センター農場係長）  
▽商工観光課長補佐兼オアシスパーク所長・栗原喜行（水道局業務課係長）  
▽学校教育課主任指導主事・佐生正喜（県教育委員会）

### ■退職者（全員） 3月30日付

▽鈴木守順（学校給食センター所長）  
▽久根崎孝（健康管理課長）  
▽熊坂賢（秘書課長）  
▽高柳邦雄（事務課長）  
▽川名名（学校教育課主任指導主事）  
▽玉井浩（国保病院院長）

### ■係長級

▽学校教育課管理係長・岩瀬英彦（総務課職員係長）  
▽福祉課保護係長・二野宮美佐子（事務課係長）  
▽事務課市民税係長・松井寛徳（大海フラー磯釣センター営業係長）  
▽環境課廃棄物対策係長・原孝夫（生涯学習課文化振興室長心得）  
▽鴨川保育園長・野村喜代子（田原保育園長）  
▽吉尾保育園長兼大山保育園長・吉野啓子（主基保育園長）  
▽東条保育園長・小原つる江（吉尾保育園長兼大山保育園長）  
▽田原保育園長・川名恵（江見保育園長）  
▽江見保育園長・池谷孝子（曾呂保育園長）  
▽大海保育園長兼曾呂保育園長・小原公香（大海保育園長）  
▽総務課職員係長・小柴則明（同課副主査）  
▽水道局業務課係長・高橋雅史（農林水産課副主査）  
▽スポーツ振興課スポーツ振興係長・鈴木克己（同課副主査）  
▽主基保育園長・平野律子（大山保育園主任保育士）